



様々な交流と出会い テ・ハエレンガプロジェクト



交流の輪が広がる

海外友好都市訪問11月22日から28日

原村は、ニュージーランド(NZ)・フランクリン市・プケコへの間で相互友好都市を締結し、今年で5周年を迎えます。また過去10回の中学生海外ホームステイを実施し120人の生徒と23人の引率者がプケコを訪れています。友好都市との交流がさらに深まることを願い、(財)自治体国際化協会(CIEA)の地域国際化施策支援特別対策事業の補助を受け、テ・ハエレンガプロジェクト(マオリ語で様々な交流と出会い)として大人の訪問団10人を海外友好都市NZフランクリン市プケコ区に派遣しました。プロジェクトに参加された10人はいずれも国際交流に意欲的な方々で、現地の産業などを視察し、交流会では原村を姉妹都市の住民に紹介しました。



市長と政策談義
11月24日 マーク ポール市長宅



マーク市長より説明を受ける参加者
11月23日 フランクリン市議場にて



パツマホエの6年生と紙紐による人形製作
11月23日 パツマホエ小学校にて

新しく始まる交流

フランクリン市にあるパツマホエ小学校は、教育交流を結ぶプケコへ中学校の姉妹校です。友好都市訪問団の面々は、出発に先立ち特訓した紙紐人形を、パツマホエ小学校の児童と共に製作しました。原小学校用務員の時田源夫さんが、原小児童の絵画6点と書8点を持参し、心を通じ合える交流を提案しました。ロン・ゴードン校長は第1ステップとして作品の交換、第2ステップで文通、第3ステップで人の交流に発展させたいと挨拶しました。パツマホエ小学校からも絵画が送られてきています。経済がグローバル化する現在、国際的感覚を取得することの重要性は益々増加しています。

フランクリン市の農業

フランクリン市では、セルリ農場、タマネギ農場を視察しました。ニュージーランドの畑は昔からの地形を上手に使い、美しい景観を保全しています。温暖な気候で、30年前に植えたセルリが路地で育っていました。セルリ農家であるデビッドさんは収穫のための道具を自分で工夫して、効率を上げていました。訪問団はその道具を使って収穫体験をしました。原村のセルリ農家である永田さんがその便利さを褒めたところ、デビッドさんはその道具をプレゼントしてくれました。デビッドさんには是非来日していただき、原村のセルリ栽培を見ていただきたいと思います。



セルリの収穫体験をする五味団長
11月24日 フランクリン市のセルリ農園



原村が、世界をリード
11月26日 ロトルアにて

これからの交流

交流は一方通行では成立しません。一般の住民の方も参加できるプログラムも用意しますので、ふるってご参加ください。平成20年3月20日には第11回原村中学生海外ホームステイ派遣団の一行12人が、ホームステイでプケコを訪れます。9月下旬にはプケコ中学校の生徒16人と教師に7人の計23人が来村し、ホームステイを行います。同じ頃、フランクリン市のマーク ポール市長がアメリカを経由して来村する予定です。村づくりは人づくりです。原村では、国内の先進地を訪問し、その体験を村づくりに生かしたい方について研修費用の半額を支援しています。詳細は、村づくり係までお問い合わせください。

村づくり通信

村づくり戦略推進室
村づくり係からのお知らせ

TEL:79-7922 (直通)
E-Mail:muradukuri@vill.hara.nagano.jp



INFORMATION

くらしの 情報

暮らしに役立つ身近な情報発信

1月	2月
日 月 火 水 木 金 土	
	15 16 17 18 19
20 21 22 23 24 25 26	
27 28 29 30 31 1 2	
3 4 5 6 7 8 9	
10 11 12 13 14 15	
January to February	

施設のおやすみ

■役場 ☎79-2111
土曜日、日曜日、祝日

■原村診療所 ☎79-2716
土曜日、日曜日、祝日

■地域福祉センター ☎79-7092
土曜日、日曜日、祝日

■老人憩の家 ☎79-2111 (内線128)
日、火、木曜日

■中央公民館 ☎79-4815
2/9、2/10【清掃日】

■社会体育館 ☎79-4922
火曜日、1/16、2/13

■図書館 ☎70-1500
月曜日、祝日、1/15、1/25、2/12

■八ヶ岳美術館 ☎74-2701
無休

■八ヶ岳自然文化園 ☎74-2681
火曜日、1/16、2/13

■もみの湯 ☎74-2911
1/16、2/6

イベント

児童施設講演会の開催

日時 ●2月5日(因)
午後1時30分～午後4時
会場 ●地域福祉センター 多目的ホール
内容 ●児童相談所及び児童自立支援施設の役割、機能、現状について
講師 ●
諏訪児童相談所 美谷島所長
長野県波田学院 岡村院長
※予約は不要です。ご参加をお待ちしております。

問い合わせ先

保健福祉課社会福祉係
☎79-7092

「諏訪湖浄化講演会」開催

会場 ●諏訪湖浄化講演会
日時 ●2月13日(因)

募集

問い合わせ先

建設水道課環境係
☎79-7933(直通)

諏訪地域障害者自立支援センター職員募集

勤務条件 ●
【勤務先】 諏訪地域障害者自立支援センター
【勤務内容】 諏訪市小和田19番3号 諏訪市総合福祉センター(内)
【勤務内容】 受付、来所者への対応、講座等行事の企画・運営(ワード、エクセルのできる方)
【勤務時間】 午前8時30分～午後5時30分
【休日】 土日祝日
【賃金形態】 日額5,700円(一ヶ月約21日勤務)
※月末締め月末支払い
※通勤手当あり
【募集人数】 1名
申込先問い合わせ先 ●
諏訪地域障害者自立支援センター(担当:長井)
☎54-7713

諏訪郷友会の学生寮「長善館」館生募集

所在地 ● 東京都調布市若葉町(京王線仙川駅下車5分)
応募資格 ●
・長野県内在住者
・東京都内、近郊に所在する4年制大学へ平成20年4月進学予定の男子学生
募集人員 ● 若干名
所要経費 ●
入館金(入館時) 40,000円
館費(夕食代を含む月額) 55,000円
個室電気料(月額) 使用量による
設備 ● (1人1室) 机・ベッド・書棚・クローゼット・エアコン・インターネット接続
端子完備
選考面接日時・場所 ●
第1回 ▼2月24日(因)
午後1時～長善館

第2回 ▼3月9日(因)
午後1時～長善館
※応募書類提出期限は面接日前日必着となりますのでご注意ください。
応募書類請求先・問い合わせ先 ●
長善館諏訪事務局(今井正喜)
諏訪市岡村1-3-16
☎52-3812



募 集

平成20年度訓練生追加募集

長野県岡谷技術専門校では、「ものづくり」のできる技術者を目指して学ぶ訓練生を募集しています。見学もできます。

●募集科目・定員・対象・必要経費
 ◎ものづくり技術科（1年間）
 ・8名程度・電子／機械／制御関連の製造業各社に就職を目指す方・授業料と教材費が1年間で24万円

◎機械制御コース（6ヶ月間）
 ・10名程度・機械／制御関連の製造業各社へ早期の就職を目指す方・教材費のみ6ヶ月間で7万5千円

●応募対象者
 ①高等学校卒業業者（平成20年3月に卒業の者も含む）、それと同等以上の学力を有すると認められた者

●募集期間
 第1回▼1月4日（金）～1月18日（金）
 第2回▼2月7日（金）～2月19日（金）
 第3回▼2月27日（金）～3月14日（金）

※雇用保険受給者又は受給予定者は、必ず最寄の公共職業安定所を経由してください。
 申し込み・お問い合わせ先
 岡谷技術専門校
 ☎22・2165

放 送 大 学 入 学 生 募 集

放送大学は、テレビなどの放送により授業を行う通信制の大学です。選科・科目履修生は、入学する年度の初めにおいて満15歳以上であれば誰でも入学できます。

現代社会から求められる高度な専門的学識及び知的技能の修得を目的として、放送大学大学院文化科学研究科も設置されており、

●第1学期入学生募集期限
 2月29日（金）
 資料の請求問い合わせ先
 放送大学長野学習センター
 ☎58・2332

お知らせ

ク ロ ス カ ン ト リ ー ス キ ー & そ り

八ヶ岳自然文化園では、冬でも園内を散策していただけるよう「クロスカントリースキー」の貸し出しをしています。ゲレンデスキーのような華やかさはないものの、自然の林の中の道を自分のペースでのんびりとピクニック気分が楽しめます。そのも用意してあります。暖かい服装でお越しください。
 貸し出し費用
 ◎クロスカントリースキー

- 社会体育館** ☎79・4922
- 村民冬季スポーツ祭
 ○1/19（土）午前8時
 - テニス教室
 ②1/20（日）③1/27（日）
 ④2/3（日）⑤2/10（日）
 午後7時
 - バウンドテニス教室
 ⑦1/21（月）⑧1/28（日）
 ⑨2/4（月）⑩2/11（日）
 午前9時

ス ポ ー ツ

（社）日本たばこ協会
 ☎0120・777・540



販機のカード読み取り部にタッチすることで成人識別を行い、たばこが買える仕組みになります。
 長野県でのカードの申込受け付けは2月より開始し、所定の手続きにより申込者が成人であることを厳正に審査した上で発行され、6月より使用できるようになります。発行手数料、年会費は無料です。申込書はたばこ販売店店頭などで入手できます。

カルチャ―

中央公民館 ☎79・4815

- 1ワード講習B
 ①1/21（日）②1/23（日）
 ③1/25（金）④1/28（日）
 ⑤1/30（日）午後7時
- ふれあい学級
 ⑩1/22（日）⑪2/12（日）
 午後1時15分
- あひるクラブ
 ⑮1/31（日）⑯2/7（日）
 午前9時30分
- ジュニア教室⑧
 ○2/2（土）午前9時30分
- ITサポート相談会（要予約）
 ○2/6（木）午後1時～8時
- 編物教室
 ○1/29（日）午前9時30分

相 談 会

秘密厳守
 相談無料

●家庭児童相談 ☎79-7092
 ◇日時/1月18日（金）、2月1・8・15日（金）
 午後2時～4時
 ◇場所/保健センター2階
 ◇担当/中村由美子相談員

●心配ごと相談所 ☎79-7228
 ◇日時/2月3日（日）
 午後1時～5時
 ◇場所/保健センター2階
 ◇担当/永田安一相談員

●税務相談所 ☎28-6666
 ◇日時/2月13日（水）午前10時～正午
 ◇場所/下諏訪商工会議所会館2階
 ◇担当/関東信越税理士会諏訪支部の税理士

●国民年金相談会 ☎23-3661
 ◇日時/1月22日（火）
 午後1時～午後5時
 ◇場所/中央公民館 講義室
 ◇担当/岡谷社会保険事務所職員

●消費生活相談 ☎23-8260
 ◇日時/第3火曜日・土曜日・日曜日・祝日以外
 午前10時～午後6時
 ◇場所/岡谷市中央町（ラオカヤ1階）
 ◇担当/県消費生活センターおかや

●顧問弁護士による民事介入暴力無料巡回相談所 ☎026-235-2140
 ◇日時/1月23日（水）
 午後1時～午後4時
 ◇場所/松本市役所東庁舎43会議室
 ◆日時/2月7日（木）
 午後1時～午後4時
 ◆場所/長野市勤労者女性会館
 しなのき2号室

所得の確定申告書は自分で書いてお早めに

所 得 税 の 確 定 申 告 書 は 自 分 で 書 いて お 早 め に

確定申告をしないでよい場合でも、次のような方は、還付を受けるための確定申告書を出す必要があります。
 ◎給与所得や退職所得のある方で雑損控除・医療費控除・寄付金控除・住宅借入金等特別控除などを受けることができる方
 ◎給与所得者で年の途中で退職し、その後就職しなかったため年末調整を受けなかった方

確定申告書の提出期間

確定申告書の提出期間

○予定納税をしたが、確定申告の必要がなくなった方
 確定申告書の提出期間
 ●1月から3月17日（日）※確定申告書の提出期間は申告会場が大変混雑しますので、ご自分で記入して、お早めに郵送などにより提出をお願いします。
 相談窓口のご案内
 ●関東信越税理士会諏訪支部では、下記のとおり、給与所得者や年金を受給されている方を対象に無料税務相談を行っております（2月15日までは、還付申告が対象となります）。
 【諏訪税務署】
 2月14日（金）～3月12日（金）
 午前9時～午後3時
 【岡谷市民ミートイングルーム（イルプラザ）向い立休駐車場2階及び茅野市役所議会議場】
 2月4日（日）～2月14日（日）
 （6日を除く）

自 販 機 の た ば こ 購 入 は 専 用 I C カ ー ド が 必 要 で す

自 販 機 の た ば こ 購 入 は 専 用 I C カ ー ド が 必 要 で す

未成年者喫煙防止取り組みの一環として、長野県のたばこ自動販売機は、今年6月までに成人識別たばこ自動販売機に変わります。この自販機でたばこを購入する際には、（社）日本たばこ協会が成人にのみ発行する専用のICカード「taspo」が必要になり、自

Library Information
図書館へ行こう!

☎70-1500 www.libnet-suwa.gr.jp

■開館：火～日曜日、午前10時～午後6時15分
 ■休館：毎週月曜日、国民の祝日、1/15（火）、1/25（金）

新 着 図 書

児童図書

※紹介本表紙掲載については、出版社の許諾済みです。



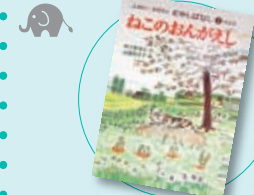
●太陽への道 評伝 彫刻家・清水多嘉示の生涯 早坂義征（長野日報社）
 原村出身の彫刻家、清水多嘉示の評伝が出版され、著者より本を寄贈していただきました。



●自伝 じょうちゃん 松谷みよ子（朝日新聞社）
 父の死、戦時下のOL生活、疎開、生涯の師との出会い、波乱の結婚生活・・・生誕から「作家の自立」までを綴る、著者初の自伝。「週刊朝日」連載を加筆訂正し単行本化。



●だから子どもの本が好き 藤直子・斎藤惇夫ほか（成文社）
 なぜ子どもの本が好きか、なぜ子どもの本にかかわるのか、子どもの本とは何か。5人の著者たちがそれぞれの立場、それぞれの方法で「だから子どもの本が好き」と答えた、セミナーでのライブ記録。



●ねこのおんがえし 中川季枝子文 山脇百合子絵（ら書店）
 明るく、楽しく、ゆかいなむかしばなしを、いきいきとした文と親しみやすい絵で贈ります。「とらときつね」「桃太郎」「さるのきも」「山伏とたぬき」など、全部で12編を収録。



●ちよっとだけ 瀧村有子文 鈴木永子え（福音館書店）
 なっちゃんも弟が生まれてお姉さんになりました。おかあさんの手を借りずに1人で色々挑戦して、そのたびに「ちよっとだけ」成長していきます。頑張る子どもの姿を、母親の愛情とともに描く絵本。

図書館からのお知らせ

●次回の催し物●

図書館講座

日時/1月23日（水）
 午後1時30分～

場所/原村図書館2階
 内容/絵手紙教室

★申し込みが必要となります。詳しくは図書館へお問い合わせください。

図書館のおたのしみ会

日時/2月6日（水）
 午後4時～

場所/原村図書館2階
 内容/紙芝居、絵本の読み聞かせ、ブックトーク（本の紹介）、おりがみ製作。

↓クリスマス会の様子
 小学生図書館ボランティアのレコーダー演奏もありました。



行政情報

TEL.0266-79-2111 (代)
FAX.0266-79-5504

http://www.vill.hara.nagano.jp/ E-Mail haramura@vill.hara.nagano.jp

- 議会事務局 ☎79-7951
- 総務課 総務係 ☎79-2111 (内231)
- 村づくり戦略推進室 村づくり係 ☎79-7922 企画係 ☎79-7942
- 住民財務課 税務係 ☎79-7923 財政係 ☎79-7924 住民係 ☎79-7927
- 会計室 会計係 ☎79-7935
- 保健福祉課 社会福祉係 ☎79-7092 健康づくり係 ☎79-7092 医療給付係 ☎79-7925 原村診療所 保育所 ☎79-2716 ☎79-3559
- 建設水道課 建設係 ☎79-7921 環境係 ☎79-7933 上下水道係 ☎79-7943
- 農林商工観光課 農政係 ☎79-7931 農村整備係 ☎79-7932 商工観光係 ☎79-7929 農業委員会 ☎79-7934
- 教育委員会 教育課 ☎79-7920 学校教育係 ☎79-7930 文化財係 ☎79-2123 原小学校 ☎79-2455 原中学校 ☎79-7940 生涯学習係 ☎79-4815 中央公民館 ☎79-4922 社会体育館 ☎70-1500 原村図書館
- 諏訪広域連合 原消防署 ☎79-2442

村長と話し合う日

第91回「村長と話し合う日」を行います。希望者は総務課までお申し込みください。

日時／1月21日(日)

午後1時～午後7時

場所／原村役場 村長室

その他／

「村長室へようこそ事業」村長の在庁時で都合のつく限り懇談に応じます。

■ 閩総務課総務係

☎79・2111 (内線231)

農業用パイプハウス設置補助金の受け付け

野菜や花卉の作柄安定を目的として設置した農業用パイプハウスで、次に該当する施設に対する、平成19年度農業用パイプハウス設置補助金の

申請受け付けを次のとおり行います。
① 平成18年に設置し平成19年に精算が済んだもの。
② 平成19年に設置及び精算が済んだもの。
▼ただし、他の公的補助金を受けて設置したパイプハウスは補助対象になりません。
▼信州諏訪農協から購入したものについては、農協が手続きをしますので本人の手続きは不要です。

■ 補助額

「パイプハウス設置価格」もしくは「設置面積(㎡)に1600円を掛けた額」のどちらか低い額の10分の1以内。

■ 受付期間及び申請場所

1月21日(日)～1月25日(金)の午前8時30分～午後5時30分まで。農林商工観光課農政係で受け付けます。
■ 持ち物

選挙人名簿の閲覧状況を発表します

閩農林商工観光課農政係 ☎79・7931 (直通)

公職選挙法の一部改正により選挙人名簿登録の閲覧状況を公表することとなりました。平成18年11月1日から平成19年10月31日までの状況は次のとおりです。

閩選挙管理委員会 ☎79・7951 (直通)



第65回原村誕生会

お子さんの健やかな成長を願い次のおり、原村誕生会を開催します。

日時／2月19日(日)

受付▼午前9時30分

開会▼午前10時

会場／地域福祉センター多目的ホール

対象者／平成19年4月2日から平成19年9月30日まで

に生まれたお子さん

※保護者の方はお子さんと一緒にご出席ください。

■ 内容／記念品の贈呈、記念撮影、子育てのお話など。

■ 閩保健福祉課社会福祉係 ☎79・7092 (直通)

障害者控除対象者認定書を発行します

所得税や地方税では、申告する本人または扶養親族が「障害者(または特別障害者)」に該当する場合、「障害者控除」として一定金額を所得から差し引くことができます。

身体障害者手帳等の交付を受けていなくても、65歳以上の高齢者で精神又は身体等に障害をお持ちの方は、障害程度に応じて「障害者控除」又

は「特別障害者控除」の対象となる場合があります。

申告には、村が交付する「障害者控除対象者認定書」が必要になりますので、該当されると思われる方はご相談ください。

■ 閩保健福祉課健康づくり係 ☎79・7703 (直通)

子育てサロン図書館2階で開設しています

保育園や幼稚園に行く前の

お子さんの遊びの場や保護者



Dr.アンドウの健康塾

風邪

日常の病気

風邪だと思って油断すると、こじらせて重い病気になる。風邪だと思っていたら、実は違う病気だった。「風邪は万病のもと」とは、そういう事です。

風邪の症状は、鼻水、鼻づまり、喉の痛み、咳、熱、頭痛などです。多くの場合はライノウィルス等の感染と

残念ながらこれらのウィルスに対する薬はまだ開発されていません。風邪だと思ったら、まずは養生を。数日で自然に治るはず。ただし、風邪で気楽に仕事を休めないのが問題。風邪の人に優しい社会になって欲しいものです。持病を持っている方、高齢の方は、早めに主治医と相談を。

インフルエンザウィルスの場合は、突然の高熱、関節の痛みなどが出やすいのが特徴です。健常人なら養生すれば治りますが、よく効く薬もあります。10歳代の患者で窓から飛び降りるなど異常行動が報告され、タミフルという薬は使用禁止になっています。代わりに薬もありますので、診療所で相談を。溶連菌やマイコプラズマ感染のときも、風邪のような症状が出ます。この場合は抗菌剤がよく効きます。「風邪薬を数週間も飲み続けたが、治らない」という患者さんがいます。それは風邪ではありませんので、診療所へ。

の仲間づくりの場にご利用ください。

■ 時間／午前10時～正午

■ 2月の開設日

1日(金)、5日(日)、7日(日)

8日(金)、14日(日)、15日(金)

19日(日)、21日(日)、22日(金)

26日(日)、28日(日)

■ お楽しみ会／2月5日(日) 午前10時45分～午前11時

▼おはなし おはなし ぼちぼち「きょうはどんなおはなし?」

■ 閩保健福祉課社会福祉係 ☎79・7092 (直通)

COLUMN



村長まよひの山麓朴談

Vol.5

村の中に子供たちの遊び声が満ち溢れる村を作りたい。子供たちの遊ぶ声のしない村では大人たちの元気も出ないし、村の将来も明るく輝いているとは言いがたいからです。言い古されていきますが、「子は宝」とは今も昔も変わらない真実です。

日本全体が人口減少社会に入り、村が持続し、将来的にも発展して行く為には、少なくとも人口が増加する、少ないまでも維持できなくてはなりません。理想的には一万人の人口が欲しいところですが、原村で生まれた子供でも全部が村には残りません。しかし人口が多ければ、それだけ活力も出て来る訳で、村づくりの上からは重要なこととなります。

従って現在行う子育て支援策は、将来への投資な訳です。苦しむからといって将来展望を見誤れば、この村の未来はないものになります。

子育て支援やその親達への支援策として、本村では充実した施策を施しております。保育料の平均16パーセント減免、第2子半額、第3子以降無料、幼稚園通園奨励費補助。通園通学費補助。医療費中学校3年生まで支給。若者定住宅新築補助。病中児保育(病後児にも拡大予定)。妊婦検診(回数拡大予定)。不妊治療。学童保育。放課後教室事業。子育てサロンや読み聞かせ事業等々。

さて生まれた子供たちは健康やかに成長しなくてはなりません。体を鍛えること、心を鍛えること、私が常日頃言っている歩いて通学も、一般論としてこれ程良い機会はないからです。通学途上にも数々の危険があります。身をもってそれを能力が身につけて行きます。勿論それは通学途上ばかりではなく、日常の友達つき合いや遊びの中にもあります。親がいかん心配しても、全部を親の庇護の下に置くことなど出来ません。子供の成長に従って適切なアドバイスを与え、愛情をもって見守ることこそ大切だと悟るべきです。

「過度な危険」こそ子供の成長にとって最大の良薬です。本村の子供たちが健康やかに成長し、この村がますます盛んになることを願って止みません。

原村長 清水 澄

保健・福祉の掲示板

原村地域福祉センター ☎保健福祉課 ☎79-7092
原村診療所 ☎79-2716

みどりの健康館

お元氣ですか？

ノロウイルス食中毒注意報発令!!
あけましておめでとございます。年始め、みなさんの食卓にはどのような馳走が並んでいるのでしょうか。

毎年のこの時期、「食と健康」に関して多く問題になるのがノロウイルスです。今シーズンもすでに、**ノロウイルス食中毒注意報**が全県に発令されています。

ノロウイルスは、手指や食品を介して、口のなかから体に入ります。体に入ると、腸管内でウイルスが増殖し、嘔吐、下痢、腹痛などを起こします。健康な方は感染しても症状が軽く回復しますが、子どもや高齢者などでは重症化したり、吐いたものを喉に詰まらせてしまつて死亡することもあります。

ノロウイルスについては、予防できるようなワクチンはありません。そのため、日常生活のなかでウイルスに感染しないような対策を徹底しましょう。

ノロウイルス対策

★帰宅した際や食事の前、トイレの後は、必ず手を石鹸で洗いましょう。

★下痢や嘔吐の症状がある人は、食べ物を扱うのは避けましょう。

★食品は十分に加熱処理しましょう。

病気になるためには、毎日の生活をどう過ごすかが本当に大切です。病気は私たちの生活のなかにあるといつても過言ではありません。ノロウイルスを私たちの生活に持ち込まず、今年一年の健康を願う月にしてほしいです。
(保健福祉課保健師 伏見万里子)

もみの湯送迎福祉バス

- 1班 1月22日(火)、2月5日(火)
大久保・柳沢・ハツ手・払沢・上里・農場・ペンション・原山
- 2班 1月15日(火)、1月29日(火)、2月12日(火)
柏木・菖蒲沢・室内・中新田・南原・判の木・やつがね

もみの湯『介護予防教室』

- 1月15日、1月22日、1月29日、2月5日、2月12日
》時間:午後1:30~
》場所:もみの湯
》問い合わせ先:保健福祉課健康づくり係 ☎79-7703(直通)

原村診療所

区分	月	火	水	木	金
午前 受付8:30~ 11:30 診療9:00~	安藤公二	安藤公二	鎌田實 または 安藤親男	安藤公二	安藤公二
午後 受付13:30~ 16:45 診療14:00~	安藤公二	安藤公二	安藤公二	専門外来 第③肝臓病 第①漢方 安藤公二 (第①②④⑤ は休診)	長坂和彦 第①漢方 安藤公二 第②③⑤

- 第3木曜日午後の専門外来を受診したい方は予約が必要です。
- 休診 土・日曜日、祝日、年末年始
》問い合わせ先:☎79-2716(直通)

休日の当番医等 茅野・原地区医師会

期日	医科	薬局
1月20日	土橋整形外科歯科医院 ☎72-3226	笠原薬局 ☎72-2028
1月27日	細田眼科医院 ☎71-2727	矢崎薬局 ☎73-6868
2月3日	眞田医院 ☎73-0731	ピアみどりフジモリ薬局 ☎82-1288
2月10日	池田医院 ☎73-0555	池上薬局 ☎72-2284
2月11日	ともみ内科医院 ☎82-0424	笠原薬局 ☎72-2028

諏訪地区小児夜間急病センター

- ・場所/諏訪市四賀2299-1
- ・診療日及び診療時間/毎日
午後7:00~午後9:00
- ・診療科目/小児科(けがは除く)
- ・お問い合わせ ☎54-4699(よるきゅうきゅう)

くらしのガイド

上水道当番指定店

1月15(火)	共栄管工(株)	☎79-5254
1月16日(水)	(株)キタハラ	☎72-7418
1月17日(木)~1月19日(土)	(株)有賀水道	☎72-4017
1月20日(日)~1月26日(土)	南部建設(株)	☎79-5720
1月27日(日)~2月2日(土)	(有)森山建設	☎79-5730
2月3日(日)~2月9日(土)	(有)伊藤水道設備	☎79-3447
2月10日(日)~2月16日(土)	(有)篠原鉄工建設	☎79-2421

給水装置の修理は施工された指定工事店へ依頼してください。緊急の場合は当番店でも相談のっております。

資源物とごみの収集日

収集時間は、各地区により決められた時間となります。

可燃ごみ	毎週火・金曜日	各地区 指定箇所
資源物	1月26日(土)	柳沢公民館▶午前6:30~午前7:30 中新田公民館▶午前8:00~午前9:00 役場駐車場▶午前9:30~午前11:00
粗大ごみ	2月14日(木)	各地区 指定箇所
	3月10日(月)	払沢、中新田
	3月17日(月)	大久保、柳沢、ハツ手
	3月24日(月)	柏木、室内、菖蒲沢、やつがね、南原
	3月31日(月)	判の木、上里、ペンション、原山、農場

野焼き・不法投棄は法律で禁止されています。ごみは適切に各地区指定場所に出して下さい。

今月の納税等

- ・村県民税(4期)
- ・国民健康保険税(10期)
- ・介護保険料(10期)
- ・上・下水道使用料(11・12月分)

納期限・口座振替日……1月31日(木)

■住民財務課窓口の時間延長 午後7時まで
・1月15日・1月22日・1月29日・2月5日・2月12日

人の動き

人口	7,705人 (+4)	転入31
男	3,840人 (+2)	転出18
女	3,865人 (+2)	出生0
世帯数	2,721世帯 (+7)	死亡9
	平成19年12月末現在。()内は先月比。	

■『土砂災害110番』窓口(土砂災害に関する質問・相談)
☎57-2936

※平日と大雨注意報・警報発令中に利用可能

レシピ33 かぼちゃの豆乳スープ



★材料(3人分)

かぼちゃ	1/4個	水	200ml
にんじん	1/4本	固形チキンスープ	1個
玉ねぎ	1/2個	塩	少々
コーン(ホール缶)	1/2缶	こしょう	少々
豆乳	300ml	ドライパセリ	少々

- かぼちゃは、種とワタを取り、薄切りにする。にんじんは皮をむき、輪切りにしてからせん切りにする。玉ねぎは、薄切りにする。
- 水に固形スープを入れて、かぼちゃ、にんじん、玉ねぎを加え、かぼちゃが柔らかくなるまで10分ほど煮る。
- 鍋のかぼちゃが柔らかくなったら、火を止めてかぼちゃをつぶす。かぼちゃがある程度つぶれたら、豆乳とコーンを入れて火に戻し、塩・こしょうで味を調える。器に注ぎ、ドライパセリを散らす。

一口メモ かぼちゃは、血行改善をしてくれるビタミンEが豊富です。暖かいスープにして体を温めるとともに、ビタミンEもしっかり摂れ、さらに温まれる一品です。

健康カレンダー

種別	実施日・受付時間	場所	対象者
1歳半健診	15日(四) 午後1:00~午後1:15	保健センター2階	H18年6,7月生
先天性股関節脱臼検診	16日(金) 午後1:00~午後1:15	保健センター2階	H19年8,9,10月生
離乳食教室	17日(土) 午前9:45~午前10:00	中央公民館	H19年5,6月生
健康相談	21日(月) 午後1:00~午後3:00	保健センター2階	希望者
乳児健診	29日(四) 午後1:00~午後1:15	保健センター2階	H19年3,6,9月生
母乳学級	31日(土) 午後1:30~	保健センター2階	希望者(要予約)
B C G	4日(月) 午後1:20~午後1:30	地域福祉センター	H19年10月生
母親学級前期コース①	9日(日) 午後1:15~午後1:30	地域福祉センター	妊娠前期~中期の方で希望者(要予約)
育児相談	12日(四) 午前9:30~午前11:00	保健センター2階	希望者
むし歯予防教室	14日(土) 午前9:45~午前10:00	保健センター2階	就学前幼児

- 男の料理教室 →問い合わせは保健福祉課健康づくり係☎79-7092まで。保健福祉課では、男性対象の料理教室を行っています。下記の日程により開催しますのでぜひ参加ください。申し込みは健康づくり係まで。
- 日時◆ 第4回……1月28日(月) 第5回……3月25日(火)
午前10時(受付9時45分)~午後1時
- 場所◆ 原村中央公民館 調理実習室
- 対象者◆ 原村在住の男性
- スタッフ◆ 原村役場保健福祉課 保健師 管理栄養士
- 持ち物◆ エプロン 三角巾 手ふきタオル 筆記用具 ※会費無料



好評開催中!

調理の経験がなくても大丈夫です!

中新田区大火100周年記念式典



明治40年(1907年)4月26日、中新田で発生した火事は本宅や土蔵など300棟以上を焼失又は半焼しました。たちまち四方に広がりハツ手まで飛び火しました—これは年代記に記録されている事柄です。

中新田区では12月1日、その大火から100周年を迎えるにあたり、この惨事を思い起こし、再びこのような惨事を招かないため、関係者が参列して記念式典を開催しました。

年を迎えるにあたり、この惨事を思い起こし、再びこのような惨事を招かないため、関係者が参列して記念式典を開催しました。

なっちゃんのワクワクセロリ通信②9

～小池奈津@役場総務課の街角interview～

2008年1月1日に毎年恒例の御来光登山が行われ、たくさんの方が参加しました。そこで、今回は、御来光登山に参加した方に、2007年の感想と2008年の抱負をお聞きしました。

★石川禎二さん(63才)
2007年はいろんなボランティアに参加できて、いろんな人と知り合えました。大変幸せな年でした。2008年は、体が動くうちに、縁の下を力持ちとして、原村のために少しでもお役に立てることをしていきたいです。

★平林佑一さん(64才)
2007年は、健康にも恵まれて家族みんな元気で1年過ごせましたので、良い年だったと思います。2008年も平穏で無事に過ごせるような1年にしたいと思います。

★村松伸哉さん(36才)
2007年は、諏訪圏で初の「災害時住民支え合いマップ」が住民協働で完成し、地域の皆さんが自分たちの村に寄せる愛情と矜持に感銘を受けた、忘れ難い1年になりました。2008年は、地域や職場の皆さんと力を合わせ、県下の気概を持って、福祉健康の村づくりに取り組んでいく年にしたいと思います。

★費田彩香さん(8才)
2007年は、友達がいっぱいできたし、新しい授業をがんばれた。今年は、体育もがんばりたい。

★費田悠平さん(6才)
2007ねんは、さんすうをがんばれた。ことしもがんばりたい!



私(27才)の2007年は、あっという間に過ぎていきました。2008年は、一日一日を大切に、笑顔で過ごす1年にしたいと思います。皆さんは、2008年をどのような1年にしようと決意したでしょうか?

はらむら とびくす

一人暮らし老人会食会=南部=

平成18年度では北部、中部に続き3回目となる社会福祉協議会主催の一人暮らし老人会食会は、12月7日、中新田稲転研修施設で行われ約30名が出席しました。クリスマスシーズンに合わせた折り紙製作では、皆さんが器用に手を動かし、民生委員と共同でサンタやこまなどを完成させていました。その後は、白菜を入れて社協職員と民生委員が手作りの豚汁を食べ、コカリナの演奏を聴き、出席した皆さんは笑顔で楽しそうでした。



思いやりの心、かけがえない命を大切に

法務省と全国人権擁護委員協議会では12月4日から10日までの人権週間中、全国一斉に相談所を開設したり、みなさんの人権擁護意識が高まることを願って、キャンペーンを行いました。原村でも、相談所を開設し、JA原村中央店駐車場で村長や人権擁護委員、長野地方法務局諏訪支局職員が街頭啓発を行いました。週間中、諏訪管内の相談件数は若干多かったそうです。



“防犯は 日ごと家ごと地域ごと”

犯罪を地域で防いでいこうと、防犯組合女性部会では押し花を貼ってしおりを作り、11月28日、120枚のちらしを配布して啓発を行いました。受け取ってくれた方がしおりを見て、標語を読んでもらえるように工夫しました。救急講習と講演会も開催し、茅野警察署生活安全課長原安志警部が犯罪発生状況、防止と対処について講演し、参加者は真剣に耳を傾けていました。



「あかしいなと思ったら、一人で悩まずに通報を」

28年ぶりに子どもと天文台へ

原小学校4年2組の12月9日のクラスレクでは、運動の後、学校の天文台で観望会を行いました。生徒のお母さんたちから「天文台を利用する機会がないので子どもと一緒にぜひ天文台を使って星空を見たい」と希望があり、ふれあい委員の鎌倉範子さんが中心となって企画しました。一般の方の参加も呼びかけました。保護者の中には28年前に、天文台が完成したばかりの頃、先生が星を見せてくれたことを鮮明に覚えている、という方もいて、今こうして子どもと同じ季節に同じ天文台で星を見られることを不思議に感じる—と話していました。八ヶ岳自然文化園で毎月開かれる観望会は12月15日が今年度最後でした。この日の参加者は雲の切れ間に見られるふたご座流星群を一生懸命探していました。冷え込む中、子どもたちは元気に望遠鏡をのぞいていました。



原中学校「税に関する標語」表彰式

11月30日、原村役場で税に関する標語の表彰式が開かれ、原中学校生徒が応募した約240点の中から選ばれた7点が表彰されました。

- ◆諏訪財務局長賞
1年—北原友菜 『消費税 わたしたちにも はらえる税』
- ◆諏訪地方事務所賞
3年—百瀬 茉祐 『税金で 今を築こう 未来を築こう』
- ◆原村賞
3年—永井 真美 『納税で 互いの未来を 助け合おう』
3年—名取 俊介 『その5円を 納める君が 作る日本』
3年—小林 風花 『税金は 未来をつくる 原材料』
2年—小林 雪真 『少しの税も みんなの国を 変える元』
1年—伊藤 綾夏 『税金で みんなの笑顔 つくろうよ』



「お米」の出来は?!—食味検討会開催

11月27日、平成18年のお米の食味検討会が行われました。JA信州諏訪、南信農業共済組合、原村農林商工観光課などで構成する村農業技術者連絡協議会と村農業委員会との共催で、約30名の出席者が味や香りを評価しました。検討会では生育状況の説明もあり、いもち病の発生と7月の天候不順の影響が報告されました。これからのお米の生産には①収量②おいしさ③安全、安心の3点が大切に考えられていて、今年の食味検査では従来の栽培方法の他に、化学肥料を減らして作ったお米等の味を比べました。結果は、栽培方法によって味が違っており、今後の技術向上に役立てられることと思います。



原村のCM「天ぶら油で自然を守る」が完成!

第7回ふるさとCM大賞(長野朝日放送主催)に応募した原村のCM「天ぶら油で自然を守る」が原村公式ホームページからご覧いただけます。この作品はNPO法人八ヶ岳ヒューマンエナジーの方に協力していただきサラダチャンネルが制作しました。このCMは資源物収集で回収した食用廃油で作ったBDF(バイオディーゼル燃料)で車が走ることを、またBDFはガソリンや軽油に比べ環境にやさしい燃料であることを皆さんに知っていただきたいという思いを込めて作りました。皆さんもぜひ、食用廃油の回収にご協力をお願いします。



環境にやさしい農業目指し室内区が取り組み

農業を使わず環境にやさしい農業に取り組み、非農家と協同で地域づくりを進めようという事業の趣旨に区が賛同し活動中、農家13名が長野県からエコファーマーの認定を受けました。12月9日、室内公民館で行われたあきほの郷収穫祭の中で交付式が行われ、減農薬で栽培された米やそば、野菜を使った料理を味わいました。村長は「安心、安全の見地からも嬉しいこと」と祝辞を述べました。区は今後美しい農村環境の整備を進めていくとしています。



エコファーマーマークを添付して環境にやさしい農業のPRをすすめます。



はらむら

とびくす

HARAMURA TOPICS

第1回 村長との寄り合い対話

—12月14日、役場講堂で開催—
「昔から多くの人が集まる時は寄り合いと言われており…」と、村長があいさつで述べたように「大勢の住民のみなさんとの意見交換をしたい」との思いで名付けられた「寄り合い対話」第1回目が開催されました。農業に関すること、ごみ処理問題に関することなど問題提起や疑問、お願いなどの声が村長へ直接伝えられました。この事業はこれから不定期で年に3回程度開催する予定です。今回の参加者は、職員を除き5人、と少なかったのですが、みなさんとの意見交換を行い活力ある村を実現するために、次回はさらに多くのみなさんがお越しいただけるよう期待しています。

